

■進捗状況

中項目 5 - 17

公開日：2026年6月

分野	項目名
経営基盤の構築	キャンパス整備
内容	
中長期財政計画に基づき、校舎や建物をはじめとした施設設備の維持管理および改修工事等、キャンパスの特徴を生かしたキャンパス整備計画を策定する。また、SDGsを推進するため、温室効果ガス排出量の削減目標の達成とともに、再生可能エネルギーについて検討を開始する。	
	取組状況
2021年度	・計画に基づき、「硬式野球部寮の建替え工事・既存寮の解体」、「駅伝部新学生寮の建設工事」、「特定天井等耐震化改修工事」、「外壁落下対策改修工事」などの整備を行った。 ・「創価大学気候非常事態宣言」を発出するとともに、2050年再生可能エネルギー100%達成を目指したエネルギー計画の検討を始めた。
2022年度	・計画に基づき、「駅伝部新学生寮の建設工事・別途工事」、「特定天井等耐震化改修工事」、「外壁落下対策改修工事」、「滝山寮の解体工事」などの整備を行った。 ・昨年4月に気候非常事態宣言を発出し、2050年のカーボンニュートラルキャンパスを目指すこととなった。本年度は2025年の策定を目指し、カーボンニュートラル化への取り組み方針や達成へ向けたロードマップの検討を進めた。また、地域の自治体や企業等と連携した本学の取り組みも検討を開始した。
2023年度	・計画に基づき、「池田記念講堂の耐震化改修工事」、硬式野球部が使用する「光球トレーニングセンターの外壁補修工事」、「老朽化したセントラルクラブの解体工事」、「中央教育棟・看護学部棟のマルチメディア教室の映像・音響設備の更新工事」、「本部棟・学生ホールなどの空調設備更新工事」などの整備を行った。 ・2050年再生可能エネルギー100%達成を目指したロードマップを作成した。今後はこのロードマップを具現化し、キャンパスの整備を進めていくなかでSDGs達成に貢献できるよう取り組む。
2024年度	・計画に基づき、「桜花の道改修工事」、「外壁落下対策改修工事」、「特定天井等耐震化改修工事」、「中央教育棟マルチメディア教室の映像・音響設備の更新工事」などの整備を行った。 ・昨年度策定の再生可能エネルギー100%達成を目指したロードマップを踏まえ、本年度は算定結果をもとに、省エネ・再エネの調達・創エネなど、より具体的な実行計画を策定した。

2025年度	・計画に基づき、「総合体育館天井耐震化対策改修工事」、「構内整備工事」、「外壁改修工事・屋上防水工事」、「学生寮改修工事」などの整備を行った。 ・昨年度策定の再生可能エネルギー100%達成を目指したロードマップを踏まえ。本年度は、短大校舎の屋上に本学4か所目となる太陽光発電設備（太陽光パネル403枚）を設置した。
--------	---

事業計画 5－17－45

達成度 A・・・達成 B・・・一部達成 C・・・未達成

計画名	キャンパス整備計画の策定と遂行					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	B	2025年度	A	2028年度	
	2022年度	B	2026年度		2029年度	
	2023年度	B	2027年度		2030年度	
	2024年度	B	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	取り組みを「継続」する。					

事業計画 5－17－46

達成度 A・・・達成 B・・・一部達成 C・・・未達成

計画名	サステナブルキャンパスに向けた計画の検討					
実行開始年度	2023年度					
年度達成度	2021年度	－	2025年度	A	2028年度	
	2022年度	－	2026年度		2029年度	
	2023年度	A	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	取り組みを「継続」する。					